

52 0午前

◎ 指示があるまで開かないこと。

(平成 29 年 2 月 26 日 9 時 50 分 ~ 12 時 30 分)

注意事項(一般受験者)

1. 試験問題の数は100問で解答時間は正味2時間40分である。
 2. 解答方法は次のとおりである。
- (1) 各問題には1から5までの5つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を(例1)では1つ、(例2)では2つ選び答案用紙に記入すること。

(例1) 101 破傷風菌の純粋培養に成功したのは誰か。

1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

(例2) 102 解体新書を完成させたのは誰か。2つ選べ。

1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

(例1)の正解は「1」であるから答案用紙の①をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

101	①	②	③	④	⑤
			↓		
101	●	②	③	④	⑤

答案用紙②の場合、

101	101
①	●
②	②
③	→ ③
④	④
⑤	⑤

(例2)の正解は「3」と「5」であるから答案用紙の③と⑤をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

102	①	②	③	④	⑤
			↓		
102	①	②	●	④	●

答案用紙②の場合、

102	102
①	①
②	②
③	→ ●
④	④
⑤	●

- (2) ア. (例1)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。
 イ. (例2)の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。

注意事項(弱視者)

1. 試験問題の数は100問で解答時間は正味2時間40分である。
2. 解答方法は次のとおりである。

(1) 各問題には1から5までの5つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を(例1)では1つ、(例2)では2つ選び答案用紙に記入すること。

<p>(例1) 101 破傷風菌の純粋培養に成功したのは誰か。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 北里柴三郎 2. 志賀潔 3. 杉田玄白 4. 野口英世 5. 前野良沢 	<p>(例2) 102 解体新書を完成させたのは誰か。2つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 北里柴三郎 2. 志賀潔 3. 杉田玄白 4. 野口英世 5. 前野良沢
---	--

(例1)の正解は「1」であるから答案用紙の

<table border="1" style="width: 100%; height: 40px;"> <tr> <th style="width: 50%;">問題番号</th> <th style="width: 50%;">答</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">101</td> <td style="text-align: center;"> </td> </tr> </table>	問題番号	答	101		の「答」の欄に	<table border="1" style="width: 100%; height: 40px;"> <tr> <th style="width: 50%;">問題番号</th> <th style="width: 50%;">答</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">101</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </table>	問題番号	答	101	1	と記入すればよい。
問題番号	答										
101											
問題番号	答										
101	1										

(例2)の正解は「3」と「5」であるから答案用紙の

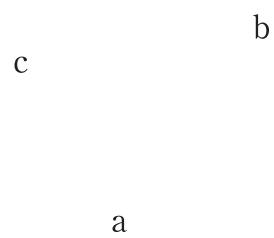
<table border="1" style="width: 100%; height: 40px;"> <tr> <th style="width: 50%;">問題番号</th> <th style="width: 50%;">答</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">102</td> <td style="text-align: center;"> </td> </tr> </table>	問題番号	答	102		の「答」の欄に	<table border="1" style="width: 100%; height: 40px;"> <tr> <th style="width: 50%;">問題番号</th> <th style="width: 50%;">答</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">102</td> <td style="text-align: center;">3 5</td> </tr> </table>	問題番号	答	102	3 5	と記入すればよい。
問題番号	答										
102											
問題番号	答										
102	3 5										

答えの数字は、はっきりと記入すること。不明瞭なものは解答したことになるので注意すること。

- (2) ア. (例1)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。
イ. (例2)の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。
- (3) 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないよう特に注意すること。

◎ 指示があるまで開かないこと。

- 13 78歳の女性。脳梗塞による左片麻痺。身長160 cm。発症後7か月経過。便座上座位保持時、立ち上がり時および立位保持時には手すりが必要で、下衣着脱は手すりに右肩を当てて行う。トイレに図のようなL型手すりを設置する。
- 設置位置の寸法で適切なのはどれか。



1. a : 40 cm、 b : 50 cm、 c : 120 cm
2. a : 65 cm、 b : 75 cm、 c : 150 cm
3. a : 65 cm、 b : 25 cm、 c : 150 cm
4. a : 80 cm、 b : 75 cm、 c : 150 cm
5. a : 80 cm、 b : 25 cm、 c : 120 cm

14 32歳の女性。アルコール依存症。美容師として働く兼業主婦。25歳ごろから飲酒量が増えた。現時点では、仕事や家事に大きな支障はない。このまま飲酒を続けていると大変なことになると思い、飲酒量を減らそうと努力しているが、飲み始めるといつも深酒してしまう。1人の力では断酒できないと悩み、自ら精神科病院を受診し入院治療を受けることになった。

回復を目的とした作業療法の評価で最も重要度が高いのはどれか。

1. 見当識
2. 基礎体力
3. 金銭管理
4. 自己評価
5. 日常生活能力

15 51歳の女性。パート勤務。職場で突然、動悸がして息苦しくなり口をパクパク開けて過呼吸となった。「出勤するとまた発作が起こりそうだ」と言って自宅に閉じこもっている。

この患者の症状で考えられるのはどれか。

1. 適応障害
2. 身体化障害
3. 解離性昏迷
4. パニック障害
5. 急性ストレス反応

16 67歳の女性。作業療法中に傾眠傾向が続いた日があるかと思えば、声かけにはきはきと受け答えをする日もある。部屋の間違いや道に迷うことも多い。あるとき突然「カーテンの陰に人がいる」と話し怯えだした。

この患者の原因疾患として最も可能性が高いのはどれか。

1. Alzheimer型認知症
2. Lewy小体型認知症
3. 前頭側頭型認知症
4. 正常圧水頭症
5. 血管性認知症

17 45歳の男性。統合失調症。20年間の入院の後、退院してグループホームに入居することになった。作業療法士は患者の強みとしての性格、才能、希望、環境について、日常生活、経済的事項、仕事などの項目に分けて本人と一緒に確認・文章化し、患者の言葉を用いて退院後の目標を立てた。

本アセスメントの根拠となるモデルはどれか。

1. ICFモデル
2. 人間作業モデル
3. ストレングスモデル
4. 脆弱性-ストレスモデル
5. CMOP〈Canadian Model of Occupational Performance〉

18 57歳の女性。夫と寝たきりの母親との3人暮らし。編み物を趣味としていた。患者は手の抜けない真面目な性格で、介護が2年続いたころから「体が動かない。死んでしまいたい」と寝込むようになった。夫に連れられ精神科病院を受診し入院。1か月後に作業療法が導入となった。しかし、作業療法士に「母のことが気になるんです。ここにいる自分が情けない」と訴えた。

この患者への対応として適切なのはどれか。

1. 主治医に早期の退院を提案する。
2. 他の患者をお世話する役割を提供する。
3. 趣味の編み物をしてみるよう提案する。
4. 休むことも大切であることを説明する。
5. 他の患者との会話による気晴らしを促す。

19 7歳の男児。幼児期から落ち着きがなく、他の子供から遊具を取り上げる、列に並べない、座って待てないことが多かった。小学校入学後も、周囲の生徒の文房具を勝手に使う、課題に集中せず席を離れるなどが頻繁にみられていた。自宅でも落ち着きがなく、母親が注意すると興奮する状況であった。この男児について作業療法士が担当教員から相談を受けることになった。

担当教員への助言内容として適切なのはどれか。

1. 注意・叱責は強く行う。
2. 男児の席を教室の中心に設ける。
3. 望ましい行動が生じたら直ちに褒める。
4. 不得意なことは時間を要しても習得を目指す。
5. 集団生活に必要なルールを本人に詳しく説明する。

20 43歳の男性。統合失調症。幻聴と妄想が消失せず9年間の入院生活を送っていたが、入院患者の地域生活移行を進める方針の下、地域のアパートを借りて退院することになった。そこで、本人の地域生活を支えるため、作業療法士、看護師、精神保健福祉士、医師らがチームを組み、24時間365日体制で相談や訪問のサービスを開始した。

このサービスに該当するのはどれか。

1. Assertive Community Treatment〈ACT〉
2. Illness Management and Recovery〈IMR〉
3. Individual Placement and Support〈IPS〉
4. Intentional Peer Support〈IPS〉
5. Wellness Recovery Action Plan〈WRAP〉

21 理学療法士及び作業療法士法の規定内容について正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 作業療法士は業務独占資格である。
2. 作業療法士の診療報酬を規定している。
3. 国家試験に合格した日から業務を行うことができる。
4. 業務上知り得た人の秘密を他に漏らしてはならない。
5. 作業療法は社会的適応能力の回復を図るために行われる。

22 研究法の説明で正しいのはどれか。

1. 横断研究は症例の経過を追って情報収集する。
2. メタアナリシスは多数の研究を数量的に統合して検討する。
3. 留め置き調査法は集団で実施した調査票をその場で回収する。
4. 縦断研究は年齢の異なる集団を同時期に調査して年齢群を比較する。
5. ABA型のシングルケースデザインは2種目の治療介入効果を立証できる。

23 人間作業モデルについて誤っているのはどれか。

1. 役割の変化を評価する。
2. 作業の興味を評価する。
3. 作業の重要度を 10 段階で評価する。
4. 人が作業に適応できるように介入する。
5. 人を意志、習慣化および遂行能力の相互作用でとらえる。

24 SOAP に関する説明で正しいのはどれか。

1. O には患者の言葉をそのまま記載する。
2. S には作業療法の評価結果を記載する。
3. O から治療方針を定めたものが P である。
4. P には他部門からの情報やカルテ情報を記載する。
5. S と O を専門的知識によって分析した内容を A に記載する。

25 頭部単純 CT で発症直後から診断できるのはどれか。

1. 脳梗塞
2. 脳出血
3. Parkinson 病
4. 多発性硬化症
5. 白質ジストロフィー

26 右利きの患者の頭部 CT(別冊No. 1)を別に示す。

最も考えられる症状はどれか。

1. 左半側空間無視
2. 視覚失認
3. 着衣失行
4. 左右失認
5. 片麻痺

別 冊

No. 1

27 遠城寺式乳幼児分析的発達検査における手の運動で、生後9～10か月の発達段階であるのはどれか。

1. ガラガラを振る。
2. 積木を2つ重ねる。
3. 鉛筆でぐるぐる丸を書く。
4. 瓶の蓋を開けたり閉めたりする。
5. おもちゃを一方の手から他方に持ち替える。

28 Zancolliの四肢麻痺上肢機能分類のC6B3で機能が残存している筋はどれか。2つ選べ。

1. 円回内筋
2. 総指伸筋
3. 深指屈筋
4. 上腕三頭筋
5. 尺側手根伸筋

29 Colles 骨折の合併症で起こりやすいのはどれか。

1. 肘関節脱臼
2. 腋窩神経麻痺
3. 橈骨神経麻痺
4. 正中神経麻痺
5. 長母指屈筋腱断裂

30 作業療法中の低血糖発作で注意すべきなのはどれか。

1. 深い呼吸
2. 喉の渇き
3. 手の震え
4. 皮膚の乾燥
5. 筋緊張の亢進

31 疾患と作業種目の組合せで適切なのはどれか。

1. Parkinson 病 ————— 毛糸のかぎ針編み
2. 関節リウマチ ————— タイルモザイク
3. 脊髄小脳変性症 ————— 彫 刻
4. 慢性閉塞性肺疾患 ————— 木 工
5. 筋萎縮性側索硬化症 ————— パソコン操作

32 右半球損傷による全般性注意障害の片麻痺患者に対する初期の基本動作支援について正しいのはどれか。

1. 移乗動作の誤りを繰り返し修正する。
2. 杖歩行は複数人とすれ違う環境から開始する。
3. 車椅子駆動練習は外乱の少ない環境から開始する。
4. 寝返りにおける性急な動作は口頭指示で修正する。
5. 起き上がり動作は一連の動作を一度に口頭で指導する。

33 標準型車椅子座位姿勢で起きる座圧変化で正しいのはどれか。

1. 仙骨座り〈骨盤後傾〉では尾骨部に高い圧がかかる。
2. 骨盤左回旋姿勢では右大転子に高い圧がかかる。
3. 体幹右側屈姿勢では左坐骨に高い圧がかかる。
4. 円背姿勢では下部腰椎部に高い圧がかかる。
5. 骨盤前傾姿勢では仙骨部に高い圧がかかる。

34 手背の深達性Ⅱ度熱傷に対する急性期のスプリンティング肢位で正しいのはどれか。

1. 母指掌側外転
2. 母指 MP 関節伸展
3. 第2～5指 MP 関節伸展
4. 第2～5指 PIP 関節屈曲
5. 第2～5指 DIP 関節屈曲

35 関節リウマチ患者に対する生活指導で正しいのはどれか。

1. 枕は高くする。
2. 手関節は掌屈位を保つ。
3. 階段は1足1段で上る。
4. 本は眼の高さに置いて読む。
5. 茶碗は指間を広げて支える。

36 上肢にリンパ浮腫がある乳癌術後患者に対する生活上の指導として最も適切なものはどれか。

1. 日光浴をする。
2. 患肢の挙上を避ける。
3. 高い温度で温浴をする。
4. アームスリングで保護する。
5. 正常なリンパ節へ向けてマッサージを行う。

37 ポピュレーションアプローチによる予防の対象として最も適切なものはどれか。

1. 膵臓癌
2. 白内障
3. 生活習慣病
4. 統合失調症
5. 慢性腎臓病〈CKD〉

38 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律〈障害者総合支援法〉における日常生活用具支給制度の対象となるのはどれか。

1. T字杖
2. 前腕義手
3. 電動車椅子
4. モールド型座位保持装置
5. 重度障害者用意思伝達装置

39 ICFの構成要素である活動と参加に関する説明で適切なものはどれか。

1. 情動機能は、活動と参加に含まれる。
2. 実行状況と能力の2つの評価点によって評価する。
3. 活動とは生活・人生場面への関わりのことである。
4. 活動と参加は、それぞれ独立したリストとして示される。
5. 活動制限は、本人の主観的な困難を基準として評価する。

40 精神障害者の就労と最も関連があるのはどれか。

1. 精神症状の程度
2. 精神障害の診断名
3. 職業前訓練の時間
4. これまでの入院期間
5. 就労へのモチベーション

41 統合失調症の精神病後抑うつからの回復初期の指標はどれか。2つ選べ。

1. 億劫感
2. 空腹感
3. 熟眠感
4. 疲労感
5. 不安感

42 「自分は劣っている」と自信が持てず、他人からの批判や拒絶に敏感で対人関係や社会参加が損なわれている。

最も考えられるパーソナリティ障害はどれか。

1. 妄想性
2. 依存性
3. 非社会性
4. 統合失調質
5. 不安性(回避性)

43 70歳以上を対象にした介護予防事業に用いられる評価で、表に示す質問項目を用いるのはどれか。

No.	質問項目	回答 (いずれかに○をお付け下さい)	
		0. はい	1. いいえ
1	バスや電車で1人で外出していますか	0. はい	1. いいえ
2	日用品の買物をしていますか	0. はい	1. いいえ
3	預貯金の出し入れをしていますか	0. はい	1. いいえ
4	友人の家を訪ねていますか	0. はい	1. いいえ
5	家族や友人の相談にのっていますか	0. はい	1. いいえ

1. 作業質問紙
2. 基本チェックリスト
3. 役割チェックリスト
4. NPI興味チェックリスト
5. 障害老人の日常生活自立度

44 アルコール離脱直後の作業療法で最も優先すべきなのはどれか。

1. 内省
2. 仲間づくり
3. 体力づくり
4. 治療への動機付け
5. 生活設計の立て直し

45 発病後間もないうつ病患者への対応で適切なのはどれか。

1. 気分転換になる活動を勧める。
2. 自殺についての話題は避ける。
3. 回復の可能性は高いことを強調する。
4. 心構えに問題があることを説明する。
5. 重大な決断は早く済ませるように促す。

46 PTSD〈外傷後ストレス障害〉に関する支援方法として適切なのはどれか。

1. 体験に伴う認知の再構成を促す。
2. 集団の中で体験を語ることを避けさせる。
3. トラウマ体験は想起させないようにする。
4. 巧緻性を必要とする作業を用いて集中を促す。
5. フラッシュバックは短期間で治まる可能性が高いことを説明する。

47 神経性無食欲症患者の入院治療について正しいのはどれか。

1. 活動量は目標体重に達してから増やす。
2. 早期から高カロリーの栄養補給を行う。
3. 全身状態の安定より先に行動療法を行う。
4. 食行動の問題が改善するまで入院は継続する。
5. 入院中に自己誘発性嘔吐がみられたときは退院させる。

48 小児自閉症患者に勧める活動として最も適切なのはどれか。

1. トランポリンで遊ぶ。
2. ままごとで父親役をする。
3. テレビを見ながら宿題をする。
4. 野球のキャッチボールをする。
5. 苦手な感覚を繰り返し受ける。

49 認知症患者の周囲を困らせる行動への対応で最も適切なのはどれか。

1. すぐに制止する。
2. 論理的に説得する。
3. 単独での行動を勧める。
4. 新たな住環境を用意する。
5. 行動のパターンから原因を探る。

50 患者に手本となる他者の振る舞いを見せて学んでもらう面接技術はどれか。

1. モデリング
2. コーチング
3. シェイピング
4. リフレーミング
5. プロンプティング

51 外胚葉から発生するのはどれか。

1. 脳
2. 心臓
3. 膀胱
4. 卵巣
5. 骨格筋

52 体表から触知できるのはどれか。2つ選べ。

1. 歯突起
2. 結節間溝
3. 胸骨角
4. 顆間隆起
5. 舟状骨粗面

53 回旋筋腱板を構成する筋はどれか。2つ選べ。

1. 棘上筋
2. 肩甲挙筋
3. 広背筋
4. 小円筋
5. 前鋸筋

54 第2中手骨底に付着する筋はどれか。

1. 円回内筋
2. 尺側手根屈筋
3. 浅指屈筋
4. 長掌筋
5. 橈側手根屈筋

55 胸椎に付着する筋はどれか。

1. 外腹斜筋
2. 肩甲挙筋
3. 前鋸筋
4. 僧帽筋
5. 内腹斜筋

56 二重神経支配の筋はどれか。

1. 長内転筋
2. 大内転筋
3. 中間広筋
4. 半膜様筋
5. ヒラメ筋

57 脳血管とその還流域の組合せで正しいのはどれか。

1. 前大脳動脈 ———— 黒 質
2. 中大脳動脈 ———— 海 馬
3. 後大脳動脈 ———— 視 床
4. 脳底動脈 ———— Broca 野
5. 椎骨動脈 ———— 中心前回

58 大脳辺縁系とその働きの組合せで正しいのはどれか。

1. 海 馬 ———— 体温調節
2. 嗅 球 ———— 内分泌
3. 視床下部 ———— 長期記憶
4. 帯状回 ———— 運動学習
5. 扁桃体 ———— 短期記憶

59 同一の臓器から分泌されるホルモンの組合せで誤っているのはどれか。

1. アルドステロン ———— コルチゾール
2. インスリン ———— グルカゴン
3. エリスロポエチン ———— レニン
4. オキシトシン ———— バソプレシン
5. カルシトニン ———— パラトルモン

60 視覚器で正しいのはどれか。

1. 毛様体には血管がない。
2. 虹彩には瞳孔散大筋がある。
3. 眼動脈は外頸動脈の分枝である。
4. 眼球壁外膜は強膜と内膜からなる。
5. 角膜には血管が多数分布している。

61 細胞膜電位について誤っているのはどれか。

1. 静止膜電位は負の値である。
2. 活動電位は全か無の法則に従う。
3. 活動電位の発火直後には不応期が存在する。
4. 脱分極で極性が正の部分をオーバーシュートという。
5. カリウムイオンは脱分極のときに細胞外から細胞内に移動する。

62 運動単位について誤っているのはどれか。

1. 1個の運動ニューロンとそれに支配される筋線維群を運動単位という。
2. 1つの筋肉は多数の運動単位で構成される。
3. 1個の運動ニューロンが何本の筋線維を支配しているかを神経支配比という。
4. 上腕二頭筋より虫様筋の方が神経支配比は大きい。
5. 最も強い筋収縮は筋のすべての運動単位が同期して活動するとき起こる。

63 腱をたたいて骨格筋を急速に伸ばすと起こる筋単収縮に関与するのはどれか。

1. 筋紡錘
2. Pacini 小体
3. Ruffini 終末
4. 自由神経終末
5. Meissner 小体

64 健常者の安静時呼吸について正しいのはどれか。

1. 呼吸数は 25/分程度である。
2. 呼気時の気道内圧は陽圧である。
3. 呼気時の胸腔内圧は陽圧である。
4. 呼気時に外肋間筋の収縮がみられる。
5. 吸気時に胸鎖乳突筋の収縮がみられる。

65 血液凝固因子はどれか。

1. アルブミン
2. トロンビン
3. ヘモグロビン
4. プラスミノゲン
5. エリスロポエチン

66 胃液の分泌を促進するのはどれか。2つ選べ。

1. 胃壁の伸展
2. 胃内 pH の低下
3. 交感神経の緊張
4. ガストリンの分泌
5. 十二指腸内への酸性内容物の流入

67 尿の生成について正しいのはどれか。

1. 集合管では尿の希釈を行う。
2. 血漿蛋白は糸球体を透過する。
3. 血液の濾過は腎小体で行われる。
4. 近位尿細管ではアンモニアの再吸収を行う。
5. 抗利尿ホルモンは水の再吸収量を減少させる。

68 老化に伴う生理機能の変化で正しいのはどれか。

1. 血管抵抗は低下する。
2. 残気量は減少する。
3. 心拍出量は増加する。
4. 肺活量は増加する。
5. 予備呼気量は減少する。

69 立位姿勢が安定しているのはどれか。

1. 支持基底面が狭い。
2. 重心の位置が高い。
3. 床と足底の接触面の摩擦抵抗が小さい。
4. 上半身と下半身の重心線が一致している。
5. 重心線の位置が支持基底面の中心から離れている。

70 肩甲骨の運動とそれに作用する筋の組合せで正しいのはどれか。

1. 挙上 ————— 小胸筋
2. 下制 ————— 鎖骨下筋
3. 外転 ————— 僧帽筋
4. 内転 ————— 菱形筋
5. 下方回旋 ————— 前鋸筋

71 前腕回外に作用する筋はどれか。

1. 長掌筋
2. 小指伸筋
3. 上腕二頭筋
4. 長母指屈筋
5. 橈側手根屈筋

72 股関節の運動とそれに作用する筋の組合せで正しいのはどれか。

1. 屈曲 ——— 梨状筋
2. 伸展 ——— 大腰筋
3. 内転 ——— 薄筋
4. 内旋 ——— 上双子筋
5. 外旋 ——— 半腱様筋

73 足部アーチについて正しいのはどれか。

1. 外側縦アーチの要石は外側楔状骨である。
2. 外側縦アーチは内側縦アーチよりも長い。
3. 内側縦アーチは外がえしで高くなる。
4. 内側縦アーチは中足指節関節の伸展時に高くなる。
5. 足根骨部の横アーチで高い位置にあるのは立方骨である。

74 フィードバックの説明で正しいのはどれか。

1. 平均フィードバックは試行ごとに与える。
2. 帯域幅フィードバックは何回分かをまとめて一度に与える。
3. 同時フィードバックは運動課題を実行している最中に与える。
4. 漸減的フィードバックは誤差が一定の幅を外れた場合に与える。
5. 要約フィードバックは学習の進行に伴い頻度を減らして与える。

75 病理学的な悪性度が最も高いのはどれか。

1. 海綿状血管腫
2. 下垂体腺腫
3. 神経膠芽腫
4. 神経鞘腫
5. 髄膜腫

76 急性炎症と比較した場合の慢性炎症の特徴はどれか。

1. 血管内皮細胞の損傷
2. 血漿蛋白の滲出
3. 好中球の集積
4. サイトカインの分泌
5. 組織の線維化

77 頭部 MRI の T1 強調冠状断像(別冊No. 2)を別に示す。

矢印の部位はどれか。

1. 前頭弁蓋
2. 帯状回
3. 尾状核
4. 海馬
5. 島

別冊 No. 2

78 自分自身が受け入れることができない衝動・観念を、他の人が持っているとする
防衛機制はどれか。

1. 反動形成
2. 合理化
3. 否認
4. 投影
5. 抑圧

79 老年期における精神保健上の問題として適切なのはどれか。

1. 緘黙
2. 同一性拡散
3. 社会的孤立
4. 空の巣症候群
5. モラトリアム

80 行動療法の技法でないのはどれか。

1. 精神分析
2. 系統的脱感作法
3. 曝露反応妨害法
4. トークンエコノミー法
5. バイオフィードバック法

81 語の流暢性課題を含む検査はどれか。

1. MMPI
2. MMSE
3. WCST
4. HDS-R
5. Rorschach テスト

82 中心性脊髄損傷について正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 高齢者に多い。
2. 骨傷に伴って生じることが多い。
3. 頸椎の過屈曲によって発生することが多い。
4. 肛門括約筋の収縮が障害されることが多い。
5. 下肢より上肢機能が強く障害されることが多い。

83 運動障害と評価方法の組合せで正しいのはどれか。

1. 運動失調 ————— 指鼻試験
2. 筋力低下 ————— Brunnstrom 法ステージ
3. 持久力低下 ————— 徒手筋力テスト
4. 錐体外路障害 ————— Babinski 反射
5. 錐体路障害 ————— Romberg 試験

84 観念運動失行の検査はどれか。

1. 「今、何時ですか」
2. 「右手の薬指はどれですか」
3. 「歯を磨くまねをしてください」
4. 「紙を折って封筒に入れてください」
5. 「このカードに描いてある絵を覚えてください」

85 上腕骨外側上顆炎について正しいのはどれか。

1. 男性に多い。
2. 高齢者に多い。
3. 自発痛はない。
4. 手関節伸筋腱の付着部の炎症である。
5. 物を持ち上げる際は前腕回内位で行うようにする。

86 変形性膝関節症について正しいのはどれか。

1. 男性に多い。
2. 膝関節液は混濁している。
3. 内側楔状足底板が有用な場合が多い。
4. 初期の疼痛は動作開始時に出現しやすい。
5. エックス線像では外側関節裂隙が狭小化している場合が多い。

87 第4腰椎変性すべり症の症候として誤っているのはどれか。

1. 頻尿
2. 下肢痛
3. 痙性歩行
4. 間欠性跛行
5. 会陰部の熱感

88 脳血管障害について誤っているのはどれか。

1. 高血圧は脳出血の危険因子である。
2. くも膜下出血は女性よりも男性に多い。
3. 発作性心房細動は脳塞栓の危険因子である。
4. 癌に付随する凝固異常は脳塞栓の原因となる。
5. 慢性腎臓病<CKD>は脳卒中の危険因子である。

89 平均的な発症年齢が最も低いのはどれか。

1. 筋強直性ジストロフィー
2. 福山型筋ジストロフィー
3. Becker型筋ジストロフィー
4. Duchenne型筋ジストロフィー
5. 顔面肩甲上腕型筋ジストロフィー

90 多発性硬化症について正しいのはどれか。

1. 女性よりも男性に多い。
2. 再発と寛解を繰り返す。
3. 発症は50歳以上が多い。
4. 後遺障害を残すことは稀である。
5. 白色人種に比べて黄色人種に多い。

91 中枢神経の先天奇形とその特徴の組合せで正しいのはどれか。

1. 小頭症 ————— 脳圧亢進
2. 滑脳症 ————— 脳溝増加
3. 二分脊椎 ————— 水頭症合併
4. Dandy-Walker 症候群 ——— 後頭蓋縮小
5. Arnold-Chiari 奇形 ————— 脊髓の頭蓋内嵌入

92 高齢者の肺炎の特徴として正しいのはどれか。

1. 高熱がみられる。
2. 誤嚥性肺炎が多い。
3. 肺尖部の病巣が多い。
4. 咳反射の亢進がみられる。
5. 死因となる例は減少している。

93 急性心筋梗塞後の運動療法の効果として正しいのはどれか。

1. 梗塞範囲の減少
2. 心室破裂の減少
3. 心嚢液貯留の減少
4. 左室駆出率の増加
5. 急性期心臓死の減少

94 内分泌異常と病態の組合せで正しいのはどれか。

1. 下垂体前葉ホルモン欠損 ————— 先端巨大症
2. 甲状腺機能低下 ————— Basedow 病
3. 抗利尿ホルモン分泌亢進 ————— 尿崩症
4. 副甲状腺機能低下 ————— テタニー
5. 副腎皮質機能低下 ————— Cushing 症候群

95 医療法で規定されていないのはどれか。

1. 医療提供の理念
2. 医療従事者の責務
3. 病院開設者の資格
4. 医療行為に対する診療報酬
5. 都道府県における医療計画の策定

96 双極性障害と比較した場合のうつ病の特徴はどれか。

1. 有病率が低い。
2. 平均初発年齢が低い。
3. 有病率の男女差が小さい。
4. 一卵性双生児の罹患一致率が低い。
5. 状況要因が誘因となって発症することが少ない。

97 小児自閉症について正しいのはどれか。

1. 学童期に発症する。
2. 脊椎変形を生じる。
3. 女児より男児に多く出現する。
4. 精神遅滞を伴うことは稀である。
5. 大部分の症例でてんかんを認める。

98 アルコールの離脱症候群はどれか。2つ選べ。

1. 病的酩酊
2. けいれん発作
3. 複雑酩酊
4. 振戦せん妄
5. Wernicke 脳症

99 神経性大食症について正しいのはどれか。

1. 女性より男性に多い。
2. 高カリウム血症がみられる。
3. 神経性無食欲症からの移行はない。
4. カロリーの低いものを過食することが多い。
5. 代償行動で最も多いのは自己誘発性嘔吐である。

100 再発に高EE〈Expressed Emotion〉が深く関与している統合失調症患者の治療に有効なのはどれか。

1. 自律訓練法
2. 認知行動療法
3. 生活技能訓練
4. 家族心理教育
5. レクリエーション

